

「武庫川総合治水の推進」説明会 伊丹市会場での主な当日発言

	発 言 内 容
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 昭和 58 年の 10 号台風で、もう少しで決壊しかけた。</li> <li>● 環境も大切だが、生命・財産とどちらが大事なのか、委員会のメンバーと話をしたが、結論は得ることができなかった。委員会の提言における、18 年確率では、とてももたない。少なくとも、30 年確率、100 年確率をやってもらいたい。</li> <li>● 流域対策、公園、学校については、伊丹市でも検討されたが難しい。現実的にどこまでできるか、検証していただきたい。ダム無しで 100 年は無理。住民の意見を聴くのは良いが、最後の決定は、生命・財産を守ることが一番大事。</li> <li>● 総合治水の中で、もう少し一般的な単位でお願いしたい。既存ダムの活用が言われているが、新規ダムなしで、30 年、100 年確率できるのか。</li> <li>● 武庫川について、伊丹市エリアではテレメータで水位が遠隔監視できるようにはなっていない。そういう状態で、1/18 は無理がある。</li> <li>● 本日は、自治会長も来ているが、心配されている。以前、10 号台風の時も、避難命令が遅かったことがある。避難してから、30 分後に命令が出た。流域内の川に近い方の声をよく聴いて欲しい。</li> <li>● 自然を守ることは一番良いこと。実際に、30 年、100 年確率ができるのかそれを聴きに来た。</li> <li>● 議会で、市長も「武庫川委員会の提言には、疑問あり、技術的に無理。」と言っている。実際にできるのか。</li> <li>● 自然を守ってできるなら、それが一番の理想。しかし、無理だと色んな人から聴いている。何十年も時間がかかる。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● この地元説明会の広報は、これまでなかった。今日の新聞で知った。武庫川ホームページの存在は知っているが、量が膨大過ぎて、読むのはあきらめた。広報の役目が果たされていない。</li> <li>● 新規ダム、穴あきダムは、試験で水を貯めると法面や周囲が破壊される。自然破壊は、莫大、膨大なものになる。</li> <li>● 武庫川溪谷、JR 跡地は、ハイキング等に多くの人々が利用している。大都市から 2km という近くにある。ダムができれば、無くなる、情けない。「アメリカでは、ダムを取り壊している。」と聴いた。</li> <li>● すばらしい環境は、後世の人に残すべき。総合治水対策、河道対策中心は大賛成。法面のひび対策等は、当然やっておくべきことである。プラス、自然を残して、住民の協力を得ながらやっていくことには大賛成である。「今後 30 年間ダムはつくらない。」ことについては、新聞には載っていたが、本日の説明には無かったと思う。</li> <li>● 武庫川の良いところ、貴重な自然を知らない人が沢山いる。良い所を守るためには、協力が必要だということ。</li> <li>● ダムへのエレベータ設置は、自然を残すことにならない。</li> </ul>

「武庫川総合治水の推進」説明会 伊丹市会場での主な当日発言

	<ul style="list-style-type: none"> <li>また、委員会で既に議論されているため、ことさら、新規ダムを造る話は不要である。委員会提言における、自然と共存できる洪水対策、そういうことを大事にしてもらいたい。未だ新規ダムが必要なような言い方は、止めて欲しい。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>60年住んでいる。これまでに大雨は2回あった。1回目は、大池が決壊し、浸水した。家はなく、ほとんど水田であった。昭和36年、阪神住宅が浸水した。</li> <li>もっと昔の話だが、武庫川が決壊したこともある。</li> <li>万一、堤防が決壊すると、川底より低いところに沢山住宅が建っているので被害が大きくなる。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>甲武橋 1/8、三田は 1/30 はおかしいのではないか。</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校、公園にどうして水を貯めるのか。学校などは、地盤が高くなっていて、水がいかないようになっている。</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業をやっているが、水田に水を貯めると、作物は根腐れする。排水が必要である。こんな対策は駄目でないか。</li> <li>水田の排水には、とても時間がかかる。不可能、できるわけがない。</li> <li>委員の中には、農業従事者もいるが、大多数は無関係の人ばかり。水田貯留はできる訳がない。</li> <li>今後、検討していく上で、環境損害と、洪水損害と、どちらが大事かよく考えて欲しい。尼崎市などは、地盤も低く、よく浸水するので困っていると思う。より良い計画をつくって欲しい。</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>最近集中豪雨で、どっと流れてくる。下流で被害が生じる。少しの雨でも、上流から、多量の草や木の根っこが流れてくる。対策を考えて欲しい。</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ダムは造らないこと」ありきから発想が出ている。問題点を解決する方策を立てず、逆算したような答申である。社会・自然環境が急変しており、治水対策が急務なのに、ダム反対ばかりが先行して、人の生命・財産を全く考えていない。</li> <li>流域対策については、現実性が決してあるとは思えない。問題が多すぎる。絵に描いた餅。人の生命や財産を守る提言とは思えない。もっと根本に立ち戻って、考えて欲しい。</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>60年間、武庫川とともに暮らしてきた。農業に従事し、自治会の会長等もやっているが、今の説明では、不安でしようがない。これで良いのか。近年、大雨の頻度が増えている。命・財産を預かっている立場として、不安で夜も寝られない。口先だけの提言だ。</li> <li>西野も池尻も、武庫川と天神川を抜きにして、治水対策の話はできない。我々は、災害の怖さを先祖から聴いている。環境も大切だが、治水、生命、財産を第一に考えて欲しい。</li> </ul>

「武庫川総合治水の推進」説明会 伊丹市会場での主な当日発言

1 0	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 上流部の開発が進み、流出量が増えた。保水機能確保のためには、植樹して、保水機能をアップさせることが必要。千叡ダムや学校ではなく、原因である上流域対策が重要。そうでないと、根本的な解決にはならない。</li> <li>● 保水機能確保は、上流域の人が、その気にならないとできない。下流域ではできない。</li> <li>● 天神川の上流は、普段は干上がっていて、雨が降ると、一気に流れてくる。上流域の対策が必要なのは、一目瞭然である。</li> </ul>
1 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 西宮市長が、新聞にコメントを出した。頑張っていて欲しいと感じた。</li> <li>● 上流の治水安全度が1/30で、下が1/18では、話にならない。</li> </ul>
1 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 委員会の提言された内容を、ダム無しでできる方向でやっていただきたい。</li> <li>● 提言のどこに問題があるか不明である。伊丹市には、特に危険な箇所は無いと聴いている。</li> </ul>
1 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 過去40年程前は、水は良く流れていた。宝塚ファミリーランドで、水を堰止めて、水が流れなくなった。武庫川では、100年に一度の洪水を対象に治水対策を検討しているということだが、県は一体何をやっているのか。武庫川は暴れ川である。</li> <li>● 土砂の堆積が進んでいる。2~3年に1回は浚渫することが必要、後1m程は浚渫するべき。</li> <li>● 青野ダムについて、水が一杯になっているのを見たことがない。</li> <li>● 池尻は今も危険な地域で、堤防ができて安心できない。</li> <li>● 武庫川の橋脚について、余り掘ると洗われるということだが、新幹線や名神の橋脚は、かなり深い。また、橋脚と橋脚の間に、砂州が残っており、掘っていない箇所が沢山残っている。阪神自動車学校辺りは、特に残っている。</li> <li>● 3~4年前の大雨で、宝塚新橋の下で、500mに渡って、堤防がえぐられていた。</li> <li>● 武庫川は、天井川になっている。温暖化が進行すると、どれだけの大雨が降るか分からない。どんな雨も想定の中に入れるべきである。</li> <li>● 武庫川は、1級河川に申請すべき。兵庫県は、日本一ゴルフ場が多い。道路も含めて、河川改修は遅々として進んでいない。</li> <li>● 天神川、天王寺川では、上流で宅地造成が進み、一気に水が流れてくる。溢れたことがあるので重点的に改修してもらいたい。</li> </ul>
1 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マクロ的には、方針、計画について、非常によく分かった。</li> <li>● 地元説明会には、地域の住民が参加する。地域の具体的な説明が欲しかった。</li> </ul>
1 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 近年、雨の集中傾向がある。生物、環境の面からの検討も必要とは思いますが、肝心の武庫川流域の人口・資産を守ることが疎かになっている。一番肝心なことに対して、もっと検討すべきである。</li> <li>● 雨の有効利用が大切で上手く利用することが必要。</li> </ul>

「武庫川総合治水の推進」説明会 伊丹市会場での主な当日発言

	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境被害やダメージを調査するのは良いが、新規ダムが無い場合、どの程度洪水被害が増えるのか。それを強調することが必要。その調査をして、流域委員会に十分説明するべきである。最後は、一番大事なことは、流域住民の生命・財産を守ること。</li> <li>「環境と人命は天秤にかけてはいけない。」という発言には、ひっかかる。最終的には、どちらかに重みをおくことが必要である。</li> </ul>
16	<ul style="list-style-type: none"> <li>流域対策として、学校、公園、ため池、水田とあるが、水田については、農家の人間に死ねということか。できる対策ではないと思う。</li> </ul>
17	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の河川では、ダム建設が中止になっているが、武庫川では、利水ダムの治水活用等の検討を行っており、新規ダムはまだまだ先になりそうな感じである。また、河道の上下流バランスの問題については、どう考えているのか聴かせて欲しい。</li> </ul>
18	<ul style="list-style-type: none"> <li>開発が進み、山林が減少している。保水能力が低下している。これから開発が進むと、大洪水が生じる危険性がある。</li> </ul>
19	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規ダムに対しては、消失する自然を復元すれば良いのではないか。生物の生息環境を、人工的に提供すれば良いのではないか。</li> </ul>
20	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員会にも4~5回出席した。本日、説明を聴いたが、総合的過ぎて、我々住民の能力を越えている。</li> <li>新規ダムは、穴あきダムにするらしいが、穴に流木が入ったら、撤去できるのか。撤去できなければ、長い時間湛水し、生態系を破壊する。</li> <li>新三田に、雨水を放流している「貴志川」があり、雨が降ると、大変な水が出てくる。</li> <li>天神川については、河床もコンクリートを貼っており、治水上の堤防強化も大切だが、もっと自然に配慮した整備はできないのか。</li> <li>本日の説明で十分わかりました。</li> </ul>
21	<ul style="list-style-type: none"> <li>流域対策として、学校・公園・水田・ため池があるが、学校も公園も、水を貯めるのは難しい。両方とも、排水を良くするようにしている。水田については、伊丹市では、区画整理事業をやっており、畦はコンクリート製なので、雨水を貯めることが可能である。ため池については、鴻池にも2つあり、普段は、水を十分貯めているため、大雨の時に、どれだけ水を貯めることができるか、現在の気象情報では予測が難しいのではないか。</li> <li>この説明会への参加者が少ないのは、武庫川と距離があるためである。天神川や天王寺川の話なら別だが。</li> <li>伊丹市では、幸いにして、近年大雨被害がない。</li> </ul>
22	<ul style="list-style-type: none"> <li>川から離れた、水害のない箇所に住んでいる。水害や渇水に対する意識は低いかもしれないが、川の近くに住む人だけでなく、様々な場所に住んでいる方たちへの情報公開について、どのように広めていくか知りたい。</li> </ul>

「武庫川総合治水の推進」説明会 伊丹市会場での主な当日発言

23	<ul style="list-style-type: none"><li>● 市と連携した身近な水、雨水排水やポンプ等、1/100の治水対策も大事だが、目先のことも大切である。</li><li>● 水には関心があり、良いこと、悪いこと等、水から学ぶことは多い。</li><li>● 河川の計画については、技術のある人、経験豊富な人が指導していくべきで、必ずしも賛成多数が良いとは思わない。</li><li>● 学校貯留については、地下に貯留するべきである。日頃は、散水用の水を貯めておく。</li><li>● 水利組合長をやっているが、治山治水のために、目先のことでなく、大きな目でやって欲しい。</li><li>● 委員会の提案については、尊重すべきかもしれないが、余りにも良い格好し過ぎである。治山治水対策、利水も含めて、財産を守るためには、環境ばかりでなく、上手くバランスをとることが必要で、ある程度の環境の犠牲は止むを得ないと考えている。</li></ul>
----	--